

大橋よしひさレポート 第63号

あなたと町の大きな架け橋に！

発行元：大橋よしひさ後援会

所在地：杉戸町内田 3-9-5 電話：34-7392

e-mail：yoshihisa.ohashi.sugito@hotmail.com



H P



facebook



ブログ



X(Twitter)



ご存知でしょうか？ 役場庁舎建て替え案！

現在、役場庁舎は一番古い建物(本庁舎)で建造から60年を超えています。

耐震補強をしているものの、老朽化が進んでいること、狭い、分かりにくい、バリアフリーなどにも対応していないなどのいくつもの問題を庁舎は抱えています。そこで、「みんなが集い、笑顔と文化と自然を未来につなぐ庁舎」を基本コンセプトとし、町民・職員アンケート、ワークショップ、審議会などを経て、庁舎に必要な機能やその基本理念をまとめた「杉戸町新庁舎整備基本構想(案)」を昨年11月に策定しました。

また、その案では、役場敷地内(現文書保存庫)に3階建ての庁舎を新築するのを前提とした上で、保健センターの機能などを集約する案、第3庁舎を大規模改修工事し、新庁舎と併用する案など、全部で4案が検討案として提示されました。

新庁舎の規模としては5,700m²~7,200m²、概算事業費は約37億円~約59億円とされています。この中には外構工事や現庁舎の解体工事費(全庁舎の場合約8億円)は含まれていません。また、資材や人件費の高騰分も含まれていないことから、全体では想定以上の金額を要することになるかもしれません。耐震補強もしており、国や県などからの補助金もなかなか見込めません。

町は決して財政が豊かではありません。また、マイナンバーカードが普及したことにより住民票が役場に行かなくても入手できるようになりました。さらに、デジタル化が進むにつれて、オンラインでの手続きや相談が進んでいくこととなります。他にも残念ながら人口減が進むことも想定されています。このようなことから、近い将来、庁舎の果たすべき役割は今より小さくなっていくと考えられます。また、耐久性のあるものを建設しても、中の配管や配線は長くはもちません。

少なくとも防災の面からも庁舎の大規模改修は必要だと思いますし、新庁舎は誰にとっても魅力的です。

しかし、将来世代の負担としてはいけません。

町は、今年度中に基本構想を策定し、早ければ令和10年度に新庁舎の建設工事が始まる予定です。

建て替えるべきかしないべきかを含め、町民全員で真剣に考えるべきだと私は思います。



建築から60年以上経過する役場本庁舎

12月議会報告

12月議会で明らかになったことをお知らせいたします。

全世帯水道基本料金 4か月免除

国からの地方創生臨時交付金が約4億1千万円追加交付されました。

この使途ですが、主に、

- ① 令和5年度分の**住民税が世帯全員非課税世帯の4,645世帯に1世帯あたり7万円の給付**。(早ければ3月)
- ② 全世帯の**水道の基本料金4か月分**(2月より開始予定)免除。
- ③ 一食16円の給食費の補助(物価高騰分の上乗せ分)に**34円を追加し、一食50円**の補助に
となります。



子ども医療費 対象年齢を18歳まで拡大

現在、杉戸町では**18歳になった年度末までの入院分、中学卒業時までの通院分の子ども医療費が助成**されています。そのうち、県からの補助が入院・通院ともに未就学児までだったものが、本年4月から通院分は小学3年生まで、入院分は中学卒業時まで拡大されることになりました。その分、町の負担が軽減することになり、**18歳の年度末までの通院分の助成が可能**となりました。これにより、**4月診療分より入院・通院ともに18歳の年度末まで助成**されることとなります。



アグリパークに牡蛎小屋期間限定オープン!

現在、アグリパークにあるガラス温室は利用されていません。そこで、来場者の少ない冬場の集客力の向上を目指し、アグリパークとそのバーベキュー場を運営しているQ太郎フーズは**1月20日よりガラス温室で「牡蛎小屋」を期間限定で営業**を行うことにしました。

レポート発行時点では詳しいこと(期間、営業日時、金額など)が明らかになっていませんが、アグリパークの活性化に期待したいところです。



議会の様子(私の質問)、是非ご覧ください!

杉戸町議会では、**インターネット配信**(一般質問のみ)を行っています。

その様子は、**議会事務局のHP**、または、**「杉戸町議会 動画」と検索**していただければご覧になれます。

窪田町長は、①中核病院の誘致、②大学農学部との連携、③下野久喜線の開通、④給食費の無償化を公約に掲げて当選しました。**就任から既に1年半が経ちますが、ほとんどの公約の達成の見込みが立っていません**。そこで、今回、私は**「町長公約の実現可能性」について質問**をしました。

質問後、励ましの言葉を多くいただく一方、やりすぎなのでは、かわいそうというご意見も頂戴しました。しかし、**議場は議員にとって戦場であり、真剣勝負の場**です。

また、議場での結論は、町民の利益に直結するものであり、**感情論は排除すべき**です。

それに、**町長のパーソナリティー(人格)を否定していませんし、きちんと私なりに根拠を提示し議論しています**。是非、私の質問の様子を通じ、議会の様子を垣間見てください。



QRコードはこちら